高速道路がいよいよ鹿屋市とつながります

東九州自動車道（曽於弥五郎IC～鹿屋串良JCT）と大隅縦貫道（鹿屋串良JCT～笠之原IC）が同時開通

東九州自動車道は、北九州市を起点に大分県、宮崎県を経て、鹿児島市に至る延長436km（九州横断自動車道・九州縦貫自動車道との重用区間を除く）の高速自動車国道です。

九州縦貫自動車道などと一体となって九州を循環する高速交通体系を形成し、東九州地域はもとより、九州全体の産業・経済・観光・文化などの一体的発展や地域間の交流・連携の推進、さらには救急救命や災害対策に大きく貢献する、「活力の道」、「生活の道」、「命をつなぐ道」としての最重要路線です。

また、大隅縦貫道は、東九州自動車道の開通に合わせて、鹿屋串良JCTと鹿屋市街地（国道220号）間のアクセスを確保します。

今回の開通により、高速道路が鹿屋市までつながり、大隅地域の農業や観光の振興など、大隅地域の浮揚発展に大きく寄与するものと期待されます。

Q1 いつ、どこが開通するのですか

12月21日（日）から一般車両が通行できます。

開通区間は、

□東九州自動車道　曽於弥五郎IC～鹿屋串良JCT　延長17.7km

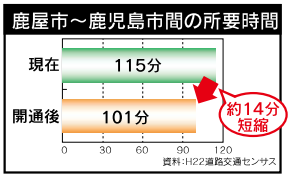
□大隅縦貫道（串良鹿屋道路）　鹿屋串良JCT～笠之原IC　延長　6.1km

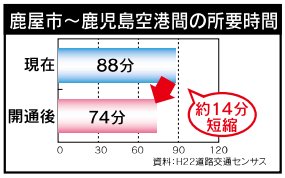
で、無料で通行できる2車線の自動車専用道路です。

Q2 どのような効果があるのですか

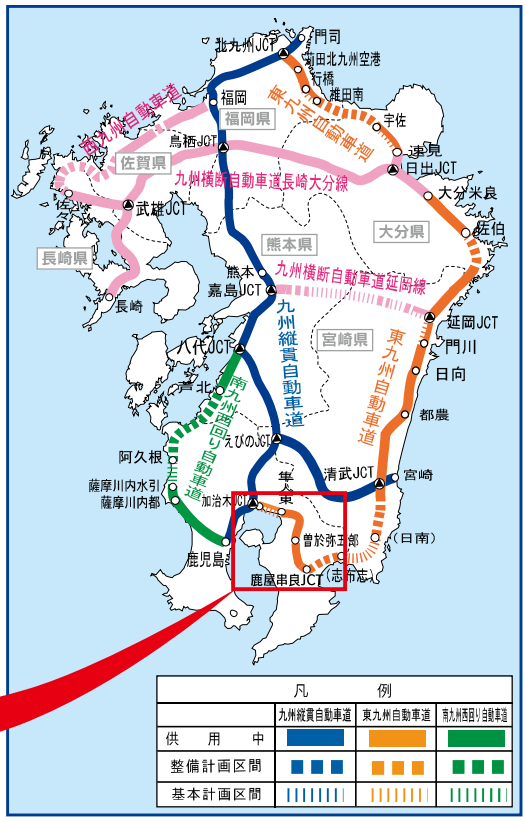
東九州自動車道と大隅縦貫道を利用することで、鹿屋市と鹿児島市、鹿児島空港間の移動時間がそれぞれ**約14分短縮**されます。

これにより、通勤圏が広がる、流通や人的交流が活発になり、地域間の連携・交流が進み観光客が増加するなどの効果が期待されます。





九州の高速道路概略図



東九州自動車道と大隅縦貫道の開通箇所

佐多岬

この機会に大隅半島でのドライブを楽しんでみませんか

①大隅湖

周囲10kmの人工湖で、一帯はダム公園になっています。

春の桜、初夏のあじさい、秋の紅葉、冬は渡り鳥と四季折々の自然が楽しめます。

②鹿屋航空基地史料館

鹿屋航空基地内にある旧鹿屋海軍航空隊の歴史資料館。旧海軍の歴史を知ることができる貴重な資料のほか、特攻隊員たちの遺影や遺書も展示されています。

東九州自動車道の開通でますます近くなるかのやばら園に、ぜひお越しください。

（鹿屋市ばらのまち推進室 柿内室長とばららちゃん）

③かのやばら園

④吾平山上陵

全国でも珍しい岩屋の陵（塚墓）。県内にある神代三山陵の一つで、神武天皇の父君と母君の御陵とされ、豊かな緑の木々とやさしい川のせせらぎが、参拝客を癒やしてくれます。

問い合わせ先　県庁道路建設課　☎099(286)3553